

来年度予算

地方首長陳情続々

東国原氏、夕張市長 大型公共事業狙い

来年度予算編成を巡り、民主党への地方自治体の陳情が活発になってきた。8日には宮崎県の東国原英夫知事や、財政再建団体になった北海道夕張市の藤倉肇市長らが相次いで訪問。ただ、陳情の中心は整備新幹線の推進など従来型の要望が中心で、地方側の期待は大型公共事業に向かう。総務省は地方交付税の増額を求めており、地方関連予算の綱引きが激しくなっている。【石川貴教、念佛明奈】

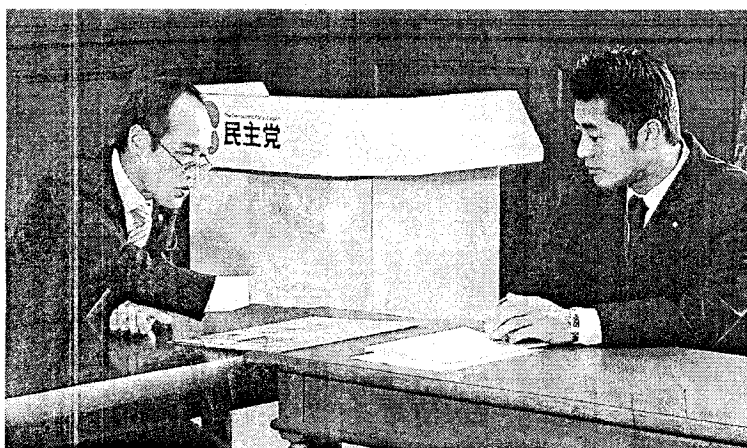
「高い高速道路では、民主党への地方自治体の陳情が活発になってきた。8日には宮崎県の東国原英夫知事や、財政再建団体になった北海道夕張市の藤倉肇市長らが相次いで訪問。ただ、陳情の中心は整備新幹線の推進など従来型の要望が中心で、地方側の期待は大型公共事業に向かう。総務省は地方交付税の増額を求めており、地方関連予算の綱引きが激しくなっている。【石川貴教、念佛明奈】

「高い高速道路では、民主党への地方自治体の陳情が活発になってきた。8日には宮崎県の東国原英夫知事や、財政再建団体になった北海道夕張市の藤倉肇市長らが相次いで訪問。ただ、陳情の中心は整備新幹線の推進など従来型の要望が中心で、地方側の期待は大型公共事業に向かう。総務省は地方交付税の増額を求めており、地方関連予算の綱引きが激しくなっている。【石川貴教、念佛明奈】

「高い高速道路では、民主党への地方自治体の陳情が活発になってきた。8日には宮崎県の東国原英夫知事や、財政再建団体になった北海道夕張市の藤倉肇市長らが相次いで訪問。ただ、陳情の中心は整備新幹線の推進など従来型の要望が中心で、地方側の期待は大型公共事業に向かう。総務省は地方交付税の増額を求めており、地方関連予算の綱引きが激しくなっている。【石川貴教、念佛明奈】

ただ、09年度の国の一般会計税収は当初見込みより9・2兆円程度減り、36兆円台にと

どまる見通し。財務省は来年度予算での地方交付税増額に否定的で、地方側からは「鳩山内閣の地方分権改革は看板倒れ」との不満もくすぶる。来夏の参院選をにらみ、民主党は予算編成で地方対策に重点を置いており、政府・与党内の調整は難航しそうだ。



細野豪志組織・企業団体委員長(右)に陳情内容を説明する東国原知事―国会内で8日午後、藤井太郎撮影